

連絡帳 明倫小学校



全国大会へトライ!

なかのぶひこ
中野伸彦 さん
 明倫小学校 6年

みなさんは「タグラグビー」を知っていますか。タグラグビーでは、タックルの代わりに腰に付けた「タグ」というリボンを取り合い、ボールを持って走ったりパスをつないだりしながら、タグを4回取られるまでにボールを相手のゴールに持ちこみトライします。

明倫小学校では体育の授業やクラブ活動などでタグラグビーを行っています。中でも、それだけでは物足りないと思うら、6年生が週1回集まって練習をしています。ラグビーでは自分より後ろにパスをしなければならぬので、仲間との連携がとても大切になります。最初のころは、だ円形のボールにも慣れず、パスが上手くつながりませんでした。



先生に教えてもらいながら、みんなの「全国大会に出るぞ」というやる気やグングン上達し、パスワークが得意なチームになりました。

先日行われた山口県大会では、13チーム中2位になり、中国大会の出場権を手に入れました。

中国大会では、得意のパスをつなぎ、グラウンドを全力で走り回って、全国大会へトライします。

ちょっとアームレスリング 日本一に 小耳に



むらたしゅうさく
村田周作 さん (長男/写真右)
 かずなり
和成 さん (次男/写真左)
 よしふみ
佳史 さん (三男/写真中)

11月24日に東京で行われたJAWA全日本アームレスリング選手権大会で、通2区の村田佳史さんが見事日本一に輝き、世界大会への切符を手に入れました。また、長男周作さんも3位、次男和成さんも4位になるなど、兄弟揃っての活躍が光りました。

「6年目にしてやっと日本一になった」と感想を話す三男佳史さん。2人の兄に誘われて6年前にアームレスリングを始め、これまでも何度か入賞したことはあったものの、なかなか日本一には手が届かなかったのだとか。世界大会出場については、「初めて

の出場なので、まずは世界の力を感じてきたい」と話しておられました。

共に活動する2人のお兄さんも「僕たちの分までがんばってほしい。世界を体で感じて、それを僕たちに伝えてほしいですね」と弟へエールを送ります。

これからの目標については「兄弟3人で始めたアームレスリングなので、3人で一緒に日本一になりたい。アームレスリングといえば山口県と言われるように普及にも努めていきたいです」とのこと。「村田3兄弟」の今後の活躍に期待が高まります。

深川中学校

連絡帳



よこやま かつのり
横山勝則 さん
 深川中学校 3年

汗と涙の全力投球

「プレイ！」

僕たち3年生野球部にとって最後の大会は、燃えさかる太陽の下で始まりました。ピッチャーの僕は、生徒会の仕事で十分な練習ができないながらも、限られた時間をチームメイトとともに夢中でボールを追いかけて、この日に備えてきました。

大会当日。一回戦・二回戦と勝ち進み、いよいよ運命の決勝戦へと駒を進めました。深川中の1点リードで迎えた最終回は緊張のせいかミスが続き、同点に追いつかれてしまいました。そしてノーアウト2・3塁、僕の痛恨のミスで相手チームに逆転され、僕達の中学校生活最後の夏は終わってしまいました。

「ゲームセット」



この言葉を聞いた瞬間、僕は悔しくて、寂しくて、涙が止まらなくなりました。最後まで仲間を信じ、全力で投げ続けたこの日のことを、僕は一生忘れません。

顧問の先生、部員みんな、そして応援してくださったみなさん、本当にありがとうございました。

熱血! 新鮮力

自然な笑顔と 元気なあいさつ



なかはら ゆかり
中原由佳梨 さん
 長門市役所 勤務

※仕事は 市民課戸籍係で、各種届出の受付や戸籍の発行などの窓口業務を担当しています。聞かれたことにきちんとお答えできるようにしっかりと勉強しています。

※気をつけていること みなさんに親しんでいただけると、いつも笑顔と元気なあいさつを心がけています。

※趣味は 旅行です。これまで行った中では、沖縄のきれいな海がとても印象的でした。テニスが好きなので、イギリスのウィンブルドンに行ってみたいです。

※挑戦したいこと 海が好きなのでスキューバダイビングをやってみたいです。いつか長門の海にも潜ってみたいですね。

※好きなタイプは 包容力があって一緒にいて和める人がタイプです。結婚は30歳くらいまでにできれば…

※今年の抱負 仕事を一人前にできるようもっとながらばりたいです。

